

びわ湖マラソン 2023 の開催にあたり、交通対策及び警備対策を下記のとおり実施します。

1 基本指針

大会コース及び周辺道路において必要な交通規制・整理を行い、交通の安全と円滑を確保するとともに、スタート及びフィニッシュ会場、コース沿線等における雑踏事故、テロ、その他大会関連事案や競技妨害事案を抑止し、大会の安全かつ円滑な実施を支援する。

2 警備体制

- 交通部長を総合対策本部長とした体制
- 警察本部にびわ湖マラソン2023 総合対策本部を設置して全体の統括指揮を行うとともに、交通対策や警備対策等を実施するほか、大津・草津・守山3警察署の警察署実施本部を設置する。

3 交通対策

- コース内や周辺の信号交差点に警察官を配置し交通規制を実施するほか、先導白バイや先導パトカー、遊動白バイ等を運用し、コースや沿線の安全を確保する。
- 序盤のコースとなる大津市内の主要幹線道路においては規制時間や規制する車線を限定し、ランナーの安全確保と一般車両の通行の両立を図る。
一方、十分な迂回路がある大津市なぎさ公園沿いの道路や草津・守山市の湖岸道路においては全線を規制し、ランナーの安全と走りやすく魅力あるコースを確保する。
- 交通情報板、SNS、JARTIC によるカーナビ表示やラジオ放送等を活用し、交通総量の抑制を図る。

4 警備対策

- スタート会場からフィニッシュ会場までの間に警察官を配置し、各種事案の初動対応に備える。
- 総合対策本部直轄部隊や各警察署の対策により、会場や沿線の警戒に当たる。